

競 技 方 法

- ◆ポイント ○MD,LS予選3組ブロック、21 + 21 + 15点、延長無し。
○同4組ブロックと決勝トーナメント、17 + 17 + 11点、延長無し。
○TD-AL、15点3ステージ計45点1ゲーム
進捗状況により短縮することがあります。

- ◆審判 ○第1試合 : 第2試合の選手(タイムテーブルに記載)

- 第2試合以降

MDの場合、敗者が主審と線審、勝者1名が線審

LSとTD-ALの場合、LS後は敗者1名のみ次のTD-ALの主審

TDの線審は当事者が担当します。

LSの学生はTDのルール把握必要

TDの後は敗者から次のLSの主審線審、勝者から線審を出す。

- ・主審は、勝者サインをもらい、敗者同伴せずに本部に審判用紙提出。
- ・試合前後の握手を復活します。グータッチorラケットタッチ可。
- ・敗者は汗を拭いた後、次の試合の審判用紙を取りに来て下さい。
- ・シャトルは筒1本使い切ったら使用済と新品とを交換します。
- ・自分の試合の後には予選・決勝T通じて必ず審判(責任審判)があります。
タイムテーブル最終ページを確認ください。
- ・MD1,2,4,5の決勝トーナメントの主審は市川Uメンバーが担当する予定です。場合によっては進行を円滑にするため、Uに限らず審判資格保有者の主審協力者を募ります。1試合主審で500円のお手当を支給します。

- ◆リーグ戦内順位の設定

1. 勝ち試合数
2. 得失ゲーム数差
3. 得失点差
4. 当事者対戦の勝者
5. 本部協議

- ◆入賞者の表彰(個人戦規程、トリダブ規程による)

	優勝(賞状賞品撮影)	2位(賞状賞品)	3位(賞品)
MD全部	○	○	○2組
LS1,2	○	○	なし
LS3	○	○	○2組
LS4	○	○	○1組
TD-AL-B	○	○	なし
TD-AL-他	○	なし	なし